

給湯省エネ  
2026事業

高効率給湯器導入促進による家庭部門の  
省エネルギー推進事業費補助金

[2025年12月時点]

速報のため、内容が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

速報  
です!

パナソニックエコキュートの対象機種導入で

# 補助金を受けられます!



高効率給湯器導入促進による家庭部門の  
省エネルギー推進事業費補助金の対象給湯設備

エコキュート  
(ヒートポンプ給湯機)

家庭用  
燃料電池

ハイブリッド  
給湯機

省エネ基準をクリアしたエコキュートには

1台あたり **最大12万円**の補助金が活用できます!

※詳細は給湯省エネ2026事業(資源エネルギー庁)をご確認ください。(今回の措置は、国会で補正予算が成立することが前提となります。)

- ヒートポンプ給湯機の支援対象機種は、省エネ法上のトップランナー制度の対象機種である「エコキュート」とする。
- 支援対象機種は、上記のエコキュートのうち、2025年度の目標基準値以上のものとする。



### パナソニック エコキュート 給湯省エネ2026事業 補助金対象について

容量	クラス	シリーズ	2025年 省エネトップ ランナー基準	新基礎要件(A要件)		上位要件(A+B要件)	
				7万円/台		10万円/台	
370L 460L	プレミアム	JP・FP	●			●	
		J・F	●	●			
	ミドル	N	●	●			
W		●	●				
300L		C	●			●	
370L 460L	スタンダード	S・LS	●	●			
		H	●	●			
	おひさまエコキュート	Y・YW・YL	●	●			

対象モデル

&

電気温水器  
からの  
買い替えの場合

さらに

**2万円/台!**

※A要件、B要件の詳細は裏面をご覧ください。

### 対象となる期間及び着工日の考え方

「高効率給湯器導入促進による家庭部門の省エネルギー推進事業費補助金」は、令和7年11月28日以降に対象工事等(新築注文:建築工事、新築分譲:住宅の引渡し、リフォーム:給湯器の設置工事)に着手したものを対象とする。また、「既存賃貸集合住宅の省エネ化支援事業」は、令和7年11月28日以降に給湯器の設置工事に着手したものを対象とする。

### 事業スキーム

消費者等に対し、家庭でのエネルギー消費量を削減するために必要な高効率給湯器の導入に係る費用を補助。

※申請手続は、消費者等と契約の締結等を行った民間企業等が行い、補助金の交付を受け、交付された補助金を消費者等に還元する。



今なら  
キャンペーン  
実施中!

パナソニック エコキュート購入で応募

合計150名様

選べる おうちでちそう  
カタログギフトが抽選で当たる

ア・ラ・グルメ

「スノウボール」  
コース(25,000円相当)

[購入期間] 2025年11月4日(火)~2026年1月31日(土) [応募期間] 2025年11月4日(火)~2026年2月28日(土)  
※アプリダウンロード後、機器連携まで設定完了 ●画像はイメージです。

さらに  
エコキュートアプリ  
「スマホでおふる」  
新規登録で当選確率  
2倍! ※

詳しくはこちら



●パナソニックの対象機種は裏面に記載しておりますのでご確認ください。

○「エコキュート」の名称は電力会社・給湯機メーカーが家庭用自然冷媒(CO<sub>2</sub>)ヒートポンプ給湯機を総称する愛称として取り扱っております。○「おひさまエコキュート」の名称は昼間沸上げ形自然冷媒(CO<sub>2</sub>)ヒートポンプ給湯機を総称する愛称として取り扱っております。○「おひさまエコキュート」は、東京電力エナジーパートナー(株)と(一財)電力中央研究所との共同開発商品です。○「エコキュート」「おひさまエコキュート」は、関西電力株式会社の登録商標です。

# 高効率給湯器導入促進による家庭部門の省エネルギー推進事業費補助金

各高効率給湯器は省エネ法に基づくトップランナー制度における省エネ基準を満たすもの等に限る。  
 なお、「おひさまエコキュート」については、おひさまエコキュートに適した測定方法が確立されていないため、基準エネルギー消費効率を満たしていないものも対象とする。

[パナソニックエコキュート 対象シリーズ]

[補助額]

追加措置  
下記機器を撤去する場合加算

新基礎要件 (A要件)	インターネットに接続可能で、 昼間の余剰再生電気を活用できる機種、 または、おひさまエコキュート	J・N・S・F・LS・W・Hシリーズ おひさまエコキュート Y・YW・YLシリーズ	7万円/台
上位要件 (A+B要件)	新基礎要件+基本要件の機種と比べて、5%以上 CO <sub>2</sub> 排出量が少ないもので、2025年度の目標基準値 (JIS C 9220 年間給湯温効率又は年間給湯効率 (寒冷地含む))+0.2以上	JP・FP・Cシリーズ	10万円/台

+

電気温水器
2万円/台 (高効率給湯器導入により 補助を受ける台数まで)

新A要件:インターネットに接続可能で、昼間の余剰再生電気を活用できる機種、または、おひさまエコキュート  
 新B要件:補助要件下限の機種と比べて、5%以上CO<sub>2</sub>排出量が少なく、より省エネ性能の高い機種

詳しくはこちらをご覧ください。

給湯省エネ2026事業(資源エネルギー庁)  
[https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving\\_and\\_new/saving/general/housing/kyutokidonyu/kyutodonyujo2025.html](https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/general/housing/kyutokidonyu/kyutodonyujo2025.html)



## パナソニック エコキュートの給湯省エネ対象機種一覧(予定)

一般地向け							
性能区分	シリーズ名	システム品番	年間給湯温効率 または 年間給湯効率 ※1	給湯省エネ 事業対象	新基礎 要件 (A要件)	上位 要件 (A+B要件)	補助金額
E	JP シリーズ	HE-JPU46LQS	3.9	●		●	10万円
E		HE-JPU37LQS	4.0	●		●	10万円
E	J シリーズ	HE-JU46LQS	3.6	●	●		7万円
E		HE-JU37LQS	3.6	●	●		7万円
E		HE-J46LQS	3.6	●	●	●	7万円
E		HE-J37LQS	3.6	●	●	●	7万円
E		HE-J46LSS	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-J46LSMS	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-J37LSS	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-J37LSMS	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-J46LZS	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-J46LZMS	3.5	●	●	●	7万円
E	HE-J37LZS	3.5	●	●	●	7万円	
E	HE-J37LZMS	3.5	●	●	●	7万円	
E	HE-J46LQES	3.6	●	●	●	7万円	
E	HE-J37LQES	3.6	●	●	●	7万円	
E	HE-J46LZES	3.5	●	●	●	7万円	
E	HE-J37LZES	3.5	●	●	●	7万円	
E	N シリーズ	HE-NU46LQS	3.6	●	●		7万円
E		HE-NU37LQS	3.6	●	●		7万円
E		HE-N46LQS	3.6	●	●	●	7万円
E		HE-N37LQS	3.6	●	●	●	7万円
E		HE-N37LQMS	3.6	●	●	●	7万円
E		HE-N46LQES	3.6	●	●	●	7万円
E		HE-N37LQES	3.6	●	●	●	7万円
E		HE-N37LQFS	3.6	●	●	●	7万円
E		HE-SU46LQS	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-SU37LQS	3.5	●	●	●	7万円
E	S シリーズ	HE-S46LQS	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-S37LQS	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-SU46LQMS	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-SU37LQMS	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-S46LQMS	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-S37LQMS	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-SU46LQES	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-SU37LQES	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-S46LQES	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-S37LQES	3.5	●	●	●	7万円
E	C シリーズ	HE-C30LQS	3.3	●		●	10万円
C		HE-C30LQMS	3.3	●		●	10万円
C		HE-C30LQES	3.3	●		●	10万円
C		HE-C30LQFS	3.3	●		●	10万円

一般地向け							
性能区分	シリーズ名	システム品番	年間給湯温効率 または 年間給湯効率 ※1	給湯省エネ 事業対象	新基礎 要件 (A要件)	上位 要件 (A+B要件)	補助金額
I	W シリーズ	HE-WU46LQS	3.0	●	●		7万円
I		HE-WU37LQS	3.0	●	●		7万円
I		HE-W46LQS	3.0	●	●	●	7万円
I		HE-W37LQS	3.0	●	●	●	7万円
I	H シリーズ	HE-H46LQS	3.0	●	●	●	7万円
I		HE-H37LQS	3.0	●	●	●	7万円
E	おひさま エコキュート Y シリーズ	HE-YU46LQV	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-YU37LQV	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-Y46LQV	3.5	●	●	●	7万円
E		HE-Y37LQV	3.5	●	●	●	7万円
I	おひさま エコキュート YW シリーズ	HE-YWU46LQV	3.0	●	●	●	7万円
I		HE-YWU37LQV	3.0	●	●	●	7万円

寒冷地向け								
性能区分	シリーズ名	システム品番	寒冷地年間給湯温効率 または 寒冷地年間給湯効率 ※1	給湯省エネ 事業対象	新基礎 要件 (A要件)	上位 要件 (A+B要件)	補助金額	
F	FP シリーズ	HE-FPU46LQS	3.3	●		●	10万円	
F		HE-FPU46LQMS	3.3	●		●	10万円	
F		HE-FPU37LQS	3.3	●		●	10万円	
F		HE-FPU37LQMS	3.3	●		●	10万円	
F	F シリーズ	HE-FU46LQS	3.0	●	●		7万円	
F		HE-FU46LQMS	3.0	●	●	●	7万円	
F		HE-FU37LQS	3.0	●	●	●	7万円	
F		HE-FU37LQMS	3.0	●	●	●	7万円	
F		HE-F46LQS	3.0	●	●	●	7万円	
F		HE-F46LQMS	3.0	●	●	●	7万円	
F		HE-F37LQS	3.0	●	●	●	7万円	
F		HE-F37LQMS	3.0	●	●	●	7万円	
F		HE-F46LQES	3.0	●	●	●	7万円	
F		HE-F37LQES	3.0	●	●	●	7万円	
F	LS シリーズ	HE-F37LQFS	3.0	●	●	●	7万円	
F		HE-F46LZMS	2.9	●	●	●	7万円	
F		HE-F37LZMS	2.9	●	●	●	7万円	
F		HE-LS46LQS	2.9	●	●	●	7万円	
F		HE-LS46LQMS	2.9	●	●	●	7万円	
F		HE-LS37LQS	2.9	●	●	●	7万円	
F		HE-LS37LQMS	2.9	●	●	●	7万円	
F		HE-YL46LQV	3.0	●	●	●	7万円	
F		おひさま エコキュート YL シリーズ	HE-YL46LQMV	3.0	●	●	●	7万円
F			HE-YL37LQV	3.0	●	●	●	7万円
F	HE-YL37LQMV	3.0	●	●	●	7万円		

※1:JP、J(フルオート)、FP、F(フルオート)の年間給湯温効率(JIS)は、JIS C 9220に基づき、ふろ熱回収機能(ぬくもりチャージ)を用いて測定した値です。